

2019年度 研修会開催のお知らせ

日本糖尿病教育・看護学会主催 糖尿病重症化予防(フットケア)研修

主催: 日本糖尿病教育・看護学会
企画: 研修推進委員会

ねらい

生活習慣病対策、特に急増する糖尿病患者の重症化の予防は重要な課題となっている。平成20年4月から糖尿病合併症管理料として、糖尿病重症化予防のためのフットケアについて、診療報酬が認められるようになった。

糖尿病看護におけるフットケアとは、足病変の予防的なケアと早期発見や治癒促進に向けたケアに留まらず、患者自身が足の手入れの必要性を実感し、継続的に実施できるよう意図的に働きかけることである。

本研修会は、糖尿病看護におけるフットケアの意味を正しく理解し、フットケアの技術を学び、糖尿病患者のQOL向上に向けて、具体的な働きかけが出来る人材を育成することを目的としている。(本研修は、糖尿病合併症管理料を算定するための看護師の施設基準の要件に必要な「適切な研修」である。)

1. 日時・会場

1) 日 時: 2019年12月21日(土) 8:50~19:00 (受付開始時刻 8:30)

2019年12月22日(日) 8:15~17:00 (受付開始時刻 8:00)

2) 会 場: 済生会横浜市東部病院 3階 多目的ホール

〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉3丁目6番1号

<https://www.tobu.saiseikai.or.jp/>

* 研修に関するお問い合わせは「日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口」をお願いいたします。
会場へのお問い合わせはご遠慮下さい。

2. 定 員: 50名(日本糖尿病教育・看護学会員かつ日本糖尿病療養指導士を優先いたします)

* 申込多数の場合は、上記の他、申込先着順にて、1施設1名を当学会で選出させていただきます。

3. 受講要件

- 1) 糖尿病足病変患者の看護に従事した経験を5年以上有し、研修終了後、その業務に携わる予定の看護師であること
- 2) 受講生の所属施設が、糖尿病合併症管理料を算定するための要件のうち、本研修の受講をすること以外の要件が整っていること
- 3) 所属長(理事長または院長、看護部長以上の役職より)の推薦があること
* 推薦書式は、**オンラインシステムへの参加登録完了時に配信される完了メール記載**のURLからダウンロードして下さい
- 4) 2日間の研修プログラム(16時間)すべてに出席できること

4. 参加費: 会員 42000円 非会員 47000円 (昼食代は含みませんので、各自でご持参下さい)

- * 参加費はクレジットカード支払のみとなります。(銀行振込は不可)
- * 参加費納入方法(クレジット決済方法)は、受講決定後に受講者にお知らせします。
期日までに入金がない場合、参加資格が失効します。

5. 修了証: 研修の全プログラムに出席した者には、修了証が発行されます。

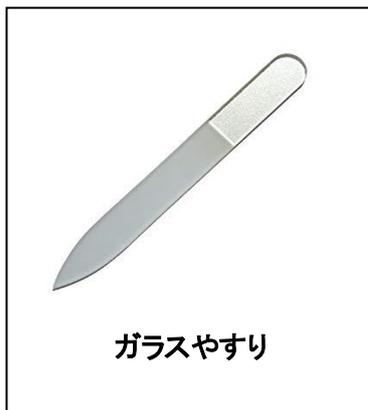
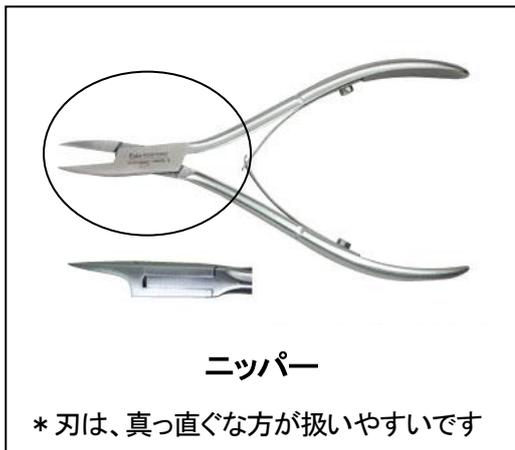
- * 本研修は「適切な研修」として16時間の研修時間が課せられおり、全プログラムを修了した参加者のみに修了証を発行します。遅刻・途中退席等は認められません。
- * 本研修は「日本糖尿病療養指導士」認定更新のための第1群<看護職>の研修として4単位が認められます。

6. 必要持参物品: 講義、演習で使用しますので、以下の物を各自ご準備下さい。

- * テキスト『糖尿病看護フットケア技術 第3版』日本糖尿病教育・看護学会編 日本看護協会出版会(発行)
- * ニッパー、爪用ゾンデ、爪やすり、モノフィラメント(5.07単品でも可)、打腱器(バギンスキー式)、音叉(C-128Hz)レデューサー

【必要持参物品 例】

*すでに使用中のフットケア用品を持参いただいてもかまいません。
新たにフットケア用品をご購入する場合は、下記を参照ください。

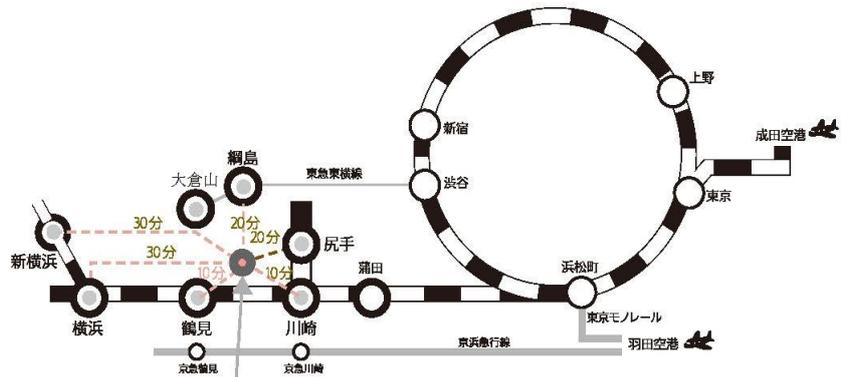


7. 会場へのアクセス

交通案内

----- 市営または臨港バス

----- 徒歩



駐車場のご案内

当院直結の専用駐車場をご利用ください。駐車料金は自動精算機での支払となります。千円札以外の紙幣はご利用になれませんので、あらかじめご了承ください。

20分以内	無料	駐車料金
～3時間	300円	
3～6時間まで	100円/1時間	
6時間～	300円/1時間	
1日最大料金	2,000円	

お車で越しになり、駐車場をお使いいただくことは可能ですが、**料金サービスはありません**ので、ご了承ください

バスご利用のご案内

- 川崎駅西口51番のりばから
臨港バス【東部病院行】(約15分)→「東部病院」下車
- 川崎駅西口52番のりばから
横浜市営バス7系統【横浜駅前行】(約15分)→「東部病院」下車※
- 鶴見駅東口2番のりばから
横浜市営バス155系統【東部病院行】(約15分)「東部病院」下車
- 鶴見駅東口1番のりばから
横浜市営バス13系統【綱島駅前行】【新横浜前行】【一の瀬行】(約15分)→「三ツ池道」下車
- 横浜駅東口15番のりばから
横浜市営バス7系統【川崎駅西口行】(約40分)→「東部病院」下車※
- 新横浜駅バスターミナル8番のりばから
横浜市営バス104系統【鶴見駅西口行】(約30分)→「下末吉国道際」下車
- 綱島駅6番のりばから
横浜市営バス13系統【鶴見駅前行】(約20分)→「三ツ池道」下車

※横浜市営バス7系統が「東部病院」に停まるのは9:00～17:30のみ。そのほかの時間帯は「新鶴見橋」をご利用ください。

正面玄関は、受付開始時間～研修開始時間までの間のみに開いております。それ以外の時間は救急外来入口をご活用ください。

主催

糖尿病重症化予防(フットケア)研修会参加申込案内

日本糖尿病教育・看護学会
研修推進委員会

● 申込み期間

1. 会員 : 2019年8月26日(月)10時~10月18日(金)17時
2. 非会員: 2019年9月 2日(月)10時~10月18日(金)17時

● 申込み手続

1. 日本糖尿病教育・看護学会ホームページ(<http://jaden1996.com/>)から、オンライン参加登録ボタンをクリックし、SOLTIオンライン参加登録システム(<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JADEN>)にログインする。会員は必ず既に発行されている会員IDとパスワードによってログインして下さい。ログイン後は画面上の指示に従って参加登録を行って下さい。非会員は連絡先情報の登録後、続けて参加登録を行って下さい。
2. **オンライン参加登録完了時**に配信される完了メール記載のURLからダウンロードした「推薦書」を準備して下さい。
3. 「推薦書」を日本糖尿病教育・看護学会事務局に**10月23日(水)必着**にて郵送下さい。封書の表書きに必ず、「糖尿病重症化予防(フットケア)研修参加申し込み」と明記して下さい。

● 受講決定

- ・申込書類内容が参加条件に適合していることを確認した後**11月13日(水)にメール**にて受講票・プログラム・参加費納入方法(クレジット決済方法)を送信しますので、必ず受講資格を確認したうえで参加費を納入して下さい。(クレジット決済手続きにおける参加費の納入をもって、手続き完了となります)

● 注意事項

1. 受付は先着順とし、日本糖尿病教育・看護学会会員かつ、日本糖尿病療養指導士を優先します。申込多数の場合には、**1施設1名を当学会で選出**させて頂きます。定員に達した場合には、お断りすることもあります。
2. **昼食**は、2日とも必ずご自身で**事前にご準備**下さい。
3. 1日目は、事例検討の**宿題**があります。事例は**最終日に回収**します。**個人情報保護**に十分注意下さい。
4. 研修会受付窓口からのご連絡は、全てメールで行いますので、連絡可能なアドレスをご登録下さい。
5. やむを得ない理由で研修に参加できなくなった場合は学会事務局に**12月6日(金)12時まで**に連絡下さい。事前にご連絡いただいた場合のみ、参加費は送金手数料を差し引いて原則返金いたします。**それ以外で、キャンセルの場合は返金いたしません**。ご了承下さい。領収証は参加当日に発行いたします。
6. 頂いた個人情報は、本学会が主催／共催する研修会に関するご案内のみに使用します。氏名・生年月日・所属施設・修了証番号は本学会で保存させて頂きます。
7. フットケアの演習にて爪切りを行いますので、爪が伸びづらい方は、1か月前から爪を伸ばし、マニキュアなどを除去してください。**爪が伸びていない場合、演習に支障をきたすためご注意ください**。

● 問い合わせ先

ご不明な点は、下記研修会受付窓口まで FAX または、Emailでお問い合わせ下さい。
(お問い合わせ内容によっては、お返事にお時間を頂く場合がございますので、ご了承下さい)

【一般社団法人日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口】

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1-24-1-4F

(株) ガリレオ 学会業務情報化センター 内

FAX : 03-5981-9852

Email : g015jaden-kenshu@ml.gakkai.ne.jp

糖尿病重症化予防(フットケア)研修プログラム(V5)

1日目 8:30～受付開始

- 8:50～9:00 オリエンテーション
- 9:00～10:00 講義 1『糖尿病患者の療養を支えるフットケア』
講師: 曾根 晶子 (船橋市立医療センター 慢性疾患看護専門看護師)
- 10:00～10:10 休憩
- 10:10～12:10 講義 2『糖尿病患者の足病変 ～病態生理から治療まで』
講師: 津村 和大 (川崎市立川崎病院 糖尿病内科部長)
- 12:10～13:00 昼食
- 13:00～14:30 講義 3『糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント①』
講師: 檜原 直美 (済生会横浜市東部病院 糖尿病看護認定看護師)
- 14:30～14:40 休憩
- 14:40～16:20 演習 1『糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント』
演習担当者: 檜原 直美 (済生会横浜市東部病院 糖尿病看護認定看護師)
- 16:10～16:20 休憩
- 16:30～17:00 講義 4『糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント②』
講師: 檜原 直美 (済生会横浜市東部病院 糖尿病看護認定看護師)
- 17:10～18:50 講義 5『フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援』
講師: 柿宇土 敦子 (静岡赤十字病院 糖尿病看護認定看護師)
- 18:50～19:00 演習 2 事例分析と評価① 担当者: 須森未枝子 (山梨県立中央病院 慢性疾患看護専門看護師)

2日目 8:00～受付開始

- 8:15～8:20 オリエンテーション
- 8:20～10:30 演習 3 フットケアの実際 ～予防のためのセルフケア支援～
- 10:30～10:40 休憩
- 10:40～12:20 演習 4 事例分析と評価②(グループディスカッション まとめ)
演習担当者: 須森未枝子 (山梨県立中央病院 慢性疾患看護専門看護師)
- 12:20～13:10 昼食
- 13:10～15:10 演習 5 事例分析と評価③(ケア計画立案 まとめ)
演習担当者: 須森未枝子 (山梨県立中央病院 慢性疾患看護専門看護師)
- 15:10～15:15 休憩
- 15:15～15:55 演習 6 今後の糖尿病重症化予防(フットケア)の活動に向けて
～自施設における、今後のフットケア活動計画～
演習担当者: 尾上 和子 (小田原市立病院 糖尿病看護認定看護師)
- 15:55～16:55 講義 6『糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題』
講師: 数間恵子 (日本糖尿病教育看護学会 元理事長)
- 16:55～17:00 おわりに

※ 演習・グループワークのファシリテーターは、糖尿病看護認定看護師および、慢性疾患看護専門看護師が務めます。